

佐藤壽三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.196) 2015 年1月号

終世書生気質 <http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた

お陰様で須坂市議選5期連続当選

任期満了に伴う須坂市議選挙(定数 20 人)は 2 月 1 日執行され、即日開票の結果、佐藤壽三郎候補は有権者の皆様より 758 票の信任を得て、定員 20 番中 15 位で 5 期連続当選を果すことが出来ました。市議会選挙に当りまして、過去の選挙と同様に、親身になられてのご支援を賜りましたことに、厚く御礼を申し上げます。お陰様を持ちまして、当選成就がえられました。得票率も前回より上昇しました。

新人議員でない私は、2 期以降の市議選に臨む心得として、虚子の「去年今年(こぞことし) つらぬく棒の如きもの」の俳句の心境に求めました。日々の議員活動の積み重ねの延長に 1 年があり、その延長の延長に任期の 4 年があると考えました。それには 4 年間の議員活動を余すことなくホームページ等で公開し、これら 4 年間の議員活動の評価を後援会の皆様に、更には有権者の皆様に委ねることとしました。

市議選に臨む心得を決めた以上、投票結果は後援会会員の皆さんが、どのように評価をされてどんな審判を下されるのか。寧ろ私にとって選挙の審判結果が楽しみとなりました。この姿勢は 5 期目に挑んだ今回も全く同様でした。

今回の市議選の投票率が低いことと、議員の資質を混同して論じる市民がおられますが、如何様なものかと存じます。「民主主義の政治は、選挙によって選ばれた者に、政治決定を任す」趣旨からすれば、選挙は最も大切な有権者の参政権の行使とっております。この政治の意思決定者を選ぶ選挙において、選挙権を行使しないことは、権力者から選挙権を獲得するまでの歴史的過程を全く知らないのか、或いは左程選挙権が持つ使命を重要視していないのか、何れにしても有権者が大事な権利を放棄していると思えません。この儘では民主主義政治の瓦解につながると憂慮しています。

市議会議員 5 期目に入りますが、私は・・・

◇人口減少問題については、選挙期間中の街頭演説で何遍も申し上げましたが、須坂市といにしえからの兄弟町村である小布施町、高山村との協調を念頭に置いて、坂城町から千曲市、長野市を含めた長野広域連合市町村の 55 万住民を視点を据えての共鳴する政治活動によって、善光寺平に雇用の場を創り出し、郷土の若人の都会流出を阻止したいと思えます。又、都会からの U ターンを促進したいと考えております。

◇最終処分場につきましては、須坂市が仁礼町に行った「受け入れ要請」の成り行きに注目しています。意思決定過程に「仁礼住民の意思に欠陥が無いか」見守りたい。ところで、須坂市が長野広域連合構成市町村に対し、この須坂市に最終処分場を設けることの約束をした以上、須坂市の矜持としてこれを履行することが必要と考えています。このことと、仁

礼旧土取場を最終処分場として仁礼町区民が受け入れるか否かの決定は、次元の違う話であると思っております。混同してはいけません。これを以って三木市長の政治責任を問うことは論外と私は考えます。市民皆で頭に汗を掻いて共に良案を導き出そうではありませんか。

1. 平成 27 年度市議会議員選挙の総括

市議選投票所別投票者・棄権者・投票率

投票所名	当日有権者	投票者	棄権者	投票率 %
須坂市中央公民館※	1528	662	866	43.32
南原町公会堂※	2589	1042	1547	40.25
小山小学校体育館※	1776	627	1149	35.30
須坂市役所※	2609	1144	1465	43.85
墨坂中学校会議室※	3713	1416	2297	38.14
須坂市福祉会館作業室	2196	752	1444	34.24
相森中学校会議室※	3187	1314	1873	41.23
日滝地域公民館※	3265	1336	1929	40.92
旭ヶ丘ふれあいプラザ	3084	1195	1889	38.75
豊洲小学校家庭科室※	2515	1056	1459	41.99
日野保育園	4312	1378	2934	31.96
井上地域公民館※	2488	990	1498	39.79
高甫保育園※	2990	1327	1663	44.38
仁礼保育園	3686	1317	2369	35.73
豊丘小学校1年教室※	1740	758	982	43.56
こもれびホール(峰の原)	154	73	81	47.40
投票所合計・・・1	41832	16387	25445	39.17
期日前投票者・・・2		4185	-	
1 + 2 =		20572		49.18
23年度市議選時		24638	17854	57.98

市議選年代別投票率

年代	男	女	計
20代	20.99	26.14	23.55
30代	32.42	37.10	34.69
40代	41.45	43.84	42.61
50代	53.72	57.51	55.64
60代	65.12	64.20	64.64
70代	69.43	64.64	66.87
80代以上	53.37	35.17	41.86

【須坂市の市議会選挙・町別有権者と投票者一覧】

○市議会議員候補者が居住する町区の投票率

町名	有権者数	投票者数	投票率計	町名	有権者数	投票者数	投票率計
境沢町	904	396	43.81	八幡町	1477	816	55.25
屋部町	1601	914	57.09	穀町	301	188	62.46
本上町	365	203	55.62	横町	97	63	64.95
南原町	1523	785	51.54	大日向町	371	231	62.26
立町	365	223	62.64	春木町	1022	565	54.99
大谷町	1059	618	58.36	小河原町	213	163	76.53
新田町	350	267	75.29	小島町	378	224	59.26
九反田町	250	173	69.20	上八町	502	358	71.31
塩野町	379	246	64.91	豊丘町	1019	538	52.80

○市議会議員が立候補しなかった町区の投票率

町名	有権者数	投票者数	投票率計	町名	有権者数	投票者数	投票率計
上町	312	154	49.36	東横町	438	239	54.57
上中町	195	81	41.54	南横町	338	178	52.66
中町	39	23	58.97	北横町	434	219	50.46
新町	290	143	49.31	米持町	1208	544	45.03
常盤町	230	133	57.83	幸高町	437	194	44.39
坂田町	695	359	51.65	井上町	859	389	45.29
北原町	579	268	46.29	二睦町	95	41	43.16
馬場町	1005	390	38.68	福島町	469	202	43.07
西町	62	29	46.77	中島町	378	196	51.85
田の神	519	231	44.51	塩川町	2043	736	36.03
沼目町	260	148	56.92	高梨町	1027	362	35.25
八重森町	259	133	51.36	村山町	569	255	44.82
旭ヶ丘町	1195	550	46.03	仁礼町	1443	605	41.93
北旭ヶ丘	1083	515	47.55	亀倉町	1316	536	40.73
光ヶ丘	507	167	32.94	夏端町	561	290	51.69
北松川町	197	98	49.75	村石町	656	330	50.30
下八町	361	206	57.06	明德町	470	235	50.00
野辺町	324	210	64.81	南小河原	551	290	52.63
小山町	896	454	50.67	相之島町	360	203	56.39
小島町	378	224	59.26	北相之島	855	302	35.32
豊島町	359	197	54.87	本郷町	859	390	45.40
米子町	366	164	44.81	ハイランド	176	83	47.16
豊丘上町	342	192	56.14	相森町	1128	549	48.67
高畑町	102	57	55.88	五閑町	154	81	52.60
高橋町	1347	558	41.43	望岳台	677	377	55.69
峰ノ原高原	154	83	53.90				

今回の市議選における私感

- ① 投票率は 49.18%（前回 57.98%）。2月1日の投票日当日の投票率が 39.17%。4年前より更に 8.8%投票率が低い結果です。期日前投票者が 4185 人とは聊か違和感があります。
- ② 20代、30代の投票率が極めて低い理由は何でしょうか。民主主義政治を支えるのが「選挙」であることの重要性を少しも認識していない。これは民主主義政治の危機と申せます。
- ③ 市議会議員に 30代、40代世代の候補者が出現しない理由が何であるかを、十分に市民が世代を越えて論議することが必要だと思います。
- ④ 市内の 16 投票所のうち候補者が出ている投票所には※印をしました。更に須坂市の市議会選挙・町別有権者と投票者一覧に候補者が出ている地域と出ていない地域の投票者数を掲げました。明らかに候補者が出ている投票所の投票率が、極めて低いことが表から窺えます。これは地元町内より候補者が出ている場合は、有権者は極めて投票（市政）に無関心である。地域エゴがあることを窺わせます。
- ⑤ 私が居住する境沢町は、墨坂中学校会議室が 3 町区有権者の投票所です。屋部町、境沢町には候補者がいましたが、米持町には候補者がでないこともあって、墨坂中学校の投票率を下げているものと推測されます。
- ⑥ 投票率をあげるためには、市議会議員を町別の縛りから開放し全市的役割を担わせることが肝要だと思います。市議会議員の定数が 20 議席である以上、市内 69 町区全町から立候補しても 20 人しか当選できない。この定数の意義を十分理解すれば、必然 20 名の市議会議員は普く、須坂市民のために活動しなければならないことが判ると思います。
- ⑦ 議員が必要なのは、年齢による測りではなく、議員の頭の中で描く「宙（ひろ）さ」であり「考えの若さである」と思っております。それには不断の情報収集と課題の発見である。飽くなき好奇心と的確な情報分析力であり、課題の核心を撞く発言であると思っております。

2. 須坂市議会1月臨時議会

(1) 本会議の概要報告

平成 27 年 1 月 14 日招集され、会期を 1 日としました

議案第 1 号 平成 25 年度（繰越）市単独事業井上保育園建築主体工事請負変更契約の締結について。

議案第 2 号 平成 26 年度須坂市一般会計補正予算第 6 号
県議会選挙執行費用 386 万円

3. 私の監査委員職務執行報告

- 1) 第 11 回長野県都市監査委員会研修会に出席
日時・会場：平成 27 年 1 月 16 日、長野市生涯学習センター
講演内容：公共施設の戦略的マネジメント～前向きなまちのたたみ方～
講師：東洋大学選任講師・藤村龍至氏
- 2) 平成 27 年 1 月 21 日、例月現金出納検査を執行しました。

4. 私の議会外議員活動

(1) 1月16日、須坂商工会議所賀詞交歓会に出席。(於：スザカ迎賓館)

5. 【佐藤寿三郎の自主研究】(再掲)

予想される小学校への入学者と学校の地域における役割について

平成26年4月に須坂市立12小学校は480名もの新入生を迎え入れました。「須坂の宝」として、どうか健やかに成長して欲しいと願っています。

さて、少子化時代の波及は全国規模のものであって、決して須坂市だけの抱える問題ではありませんが、須坂市教育委員会の資料によると、市内にある12小学校の入学者の推移によると、今後6年間でこの須坂市で凡そ100名もの児童の減少が予想されます。学校統廃合の課題が全国的に取り沙汰されておりますこともうなずけます。避けられない論議なり討議であると思います。

然し、我々は学校の統廃合を論ずる前に、①学校の教育活動に与える影響や効果 ②児童の人間関係、学習環境 ③学校運営に関する財源や経費負担 ④学校が果たす地域的意義 ⑤児童の通学距離・時間、児童の心身や安全 ⑥地域住民の合意等これらの課題を真摯にかつ慎重に論議する必要があると指摘されている事実を知るべしです。

小学校は地域そのものを形成するものであり、歴史であり、地域の人流・文化の醸成の場でもあります。経済効率だけでは論じられません。どうか皆様のご意見をお聞かせ下さい。

須坂市内小学校入学者数推移 (H26年度～H31年度)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
須坂小	41	37	24	39	30	30
小山小	70	58	62	51	46	46
森上小	66	49	61	45	68	58
日滝小	60	47	56	58	56	54
豊洲小	29	25	24	26	19	25
日野小	53	76	74	47	59	51
井上小	46	28	47	38	30	33
高甫小	34	28	25	28	24	25
旭ヶ丘小	28	35	29	35	29	25
仁礼小	38	46	33	37	26	25
豊丘小	12	14	12	13	14	12
須坂支援	3	—	—	—	—	—
合計	480	443	447	417	401	384

○日野地域児童クラブの速やかな環境改善を求めました

- 1) 平成25年7月28日、塩川町在住の住民より「日野地域児童クラブが鮎詰め状態であり、孫かあまりにもかわいそうである。何とかして欲しい」との直接陳情を受けました。早速日野地域児童クラブを訪ねて鮎詰め状態を確認しました。
- 2) 調査の結果を踏まえて「教育委員会次長、学校教育課と面談し、「日野地域児童

クラブ改善策」を申入れました。

- 3) 平成 25 年 9 月定例会一般質問で「日野地域児童クラブの飽和状態について」を取り上げました。

◎佐藤議員質問：日野地域児童クラブの飽和状態について

日野地域児童クラブの平成 24 年度登録児童数や延べ利用児童数、更に一日の平均利用数を見ると、市内にある他の児童クラブから抜きん出ている。今春は更に日野小学校の児童数が増加していることもあって、同施設が飽和状態にあるのではないかと。「子どもは須坂の宝」と唱える我々は、良好な育成環境を提供する責務があると思う。良好な育成環境を備えた児童クラブの提供をさせたい

○教育委員会次長答弁：今後の日野小学校は児童数が増加傾向にある。日野地域児童クラブの利用希望者も増えてくるものと考えるので、施設の整備を検討したい。

☆ 須坂市は H27・28 年実施事業計画で、日野地域児童クラブの施設を改築し、施設の機能を充実させます。

☆ (平成 21 年 2 月当時) 日野小学校 P T A の皆さんから、「児童の安全・安心な通学の確保のために、電鉄踏切から国道 406 号に至る市道改修、コンビニエンスと国道と市道の歩道整備の要望」を受けて、小職は事業者と須坂建設事務所、県公安委員会、市まちづくり部との協議の仲立ちをしました。

事業着工までにロスタイムはありましたが、事業者の協力を得て歩道整備工事等は順次進められて完成しました。国道 406 号を横断して登校する、塩川町児童の皆さんが登校する際の安全性の向上が図られました。

6. 平成 27 年度成人式

平成 27 年 1 月 11 日午後 2 時 20 分よりメセナホールにて、須坂市主催の新成人式が執り行われました。本年度の新成人は 604 名でした。(市教育委員会資料から)

成人おめでとうございます。幼少の頃より須坂市が掲げる「須坂の宝として育てられた」ことを生涯忘れないで下さい。悲しみに打ち拉がれたとき、挫折した時、自信を失いかけたときこそ、「私は須坂の宝として育てられた」矜持を思い出して、勇気を取り戻して欲しい。凜とした心と優しさの温もりを持ち合わせた大人になれて、どうか実のある人生を送ってください。

6. 【1月期で私が注目したニュースの備忘録】

ニュースの概要	報道機関	月日付
75 歳以上保険料軽減原則廃止へ医療制度改革骨子案が判明―厚労省	時事通信	1/7
原油続落 48 ドル割れ株価も 130 ドル安―リスク回避続く・NY 市場	時事通信	1/7
75 歳以上の保険料軽減特例廃止、医療改革骨子案を自民に提示厚労省	時事通信	1/7

整備新幹線、開業前倒し合意、北海道5年、北陸3年—政府・与党	時事通信	1/7
GDP見通し、上方修正検討=15年度、原油安・増税延期で—日銀	時事通信	1/13
2%物価目標、達成難しい=日銀の判断見守る—甘利経財相	時事通信	1/13
15年の世界成長3%に下方修正=日本も引き下げ—世銀見通し	時事通信	1/14
企業間の価格転嫁を調査=2万社対象に—経産省	時事通信	1/23
貿易赤字、最大の1兆7813億円=輸入膨らみ4年連続—14年	時事通信	1/26
農協改革は地方創生に逆行?=農林水産省(1)	時事通信	1/26
景気判断、据え置き=北陸は上方修正—財務局長会議	時事通信	1/28
大容量データ—拠点整備 大手5社、投資倍増	日経	1/30
農地転用で権限移譲=地方分権改革の方針決定—政府	時事通信	1/30
自営業者減少の受け皿に=非正規増加の原因分析—厚労省	時事通信	1/30
消費者物価、2.5%上昇=原油安で伸び鈍化—14年12月	時事通信	1/30
介護保険料618円増 65歳以上見込み額 県内平均月額5538円	信濃毎日	1/31
県人口 推計210万5187人 13年連続前年比減	信濃毎日	1/31
学生の地方就職率、向上目指す=大学、自治体、企業が連携—文科省	時事通信	2/2

【北信濃鏡】/元旦 2年詣り、後援会活動、若湯 /2 後援会活動、倅帰省 /3 後援会活動 /4 後援会活動、報道機関取材 /5 行政書士業務 /6 後援会活動 /7 立候補手続説明会、後援会活動 /8 四会派会議、後援会活動 /13 市議選出納責任者会議 /14 第1回臨時議会招集、全員協議会、本会。市理事者との懇親会（迎賓館）/15 市議選事前審査 /16 監査委員研修会、商工会議所賀詞交歓会（迎賓館）/21 例月現金出納検査 /25 須坂市議会選挙告示日 2/1 投票日 /2 当選証書授与式、会報起案、議員間協議

■□■□■□■□ ■□■□■□■□ 発行日 平成26年2月2日

編集：発行人 須坂市議会議員（新自由クラブ）佐藤 寿三郎